SONY

3-073-920-**02**(1)

Battery IR Light

取扱説明書
Operating Instructions
Mode d'emploi
Manual de instrucciones
Bendienungsanleitung
Gebruiksaanwijzing
Bruksanvisning
Istruzioni per l'uso
Manual de instruções
Инструкция по эксплуатации
操作説明書
操作说明书
사용설명서
تعليمات التشغيل

HVL-IRM

Sony Corporation © 2002 Printed in Japan

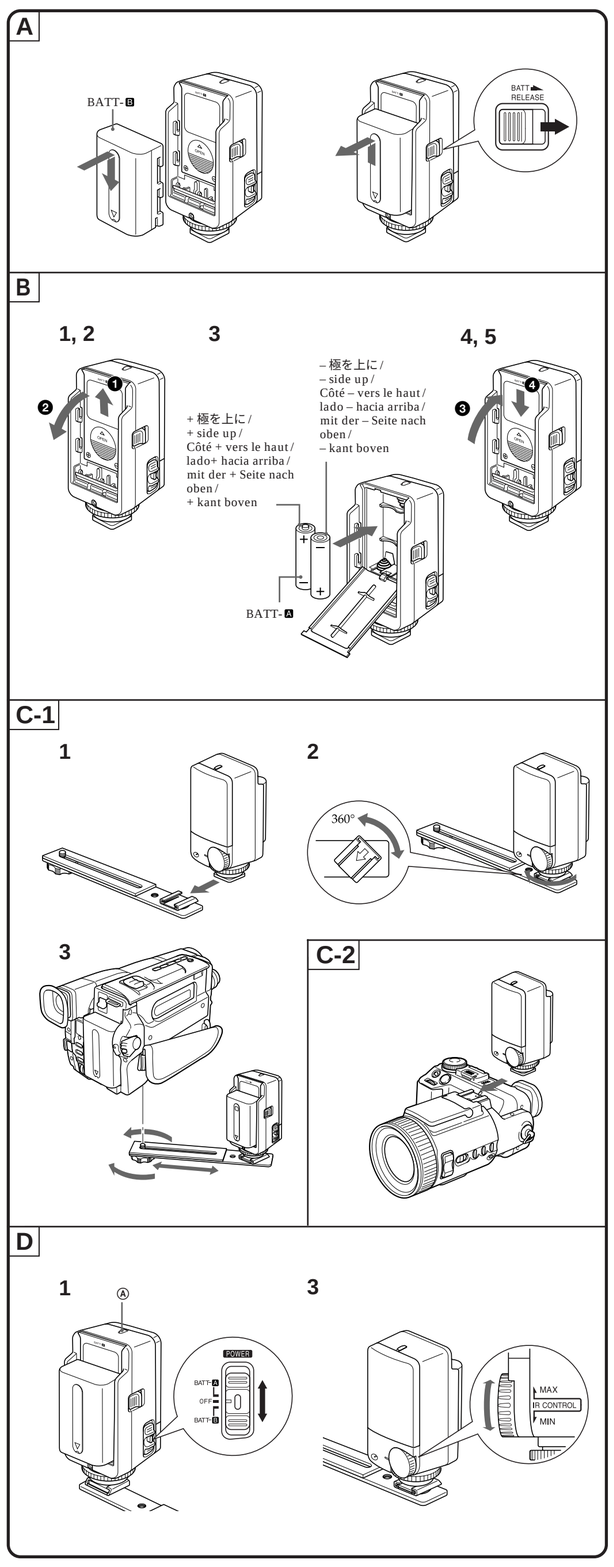
http://www.sony.net/

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。



日本語

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
- **故障したら使わずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**
- **万一、異常が起きたら**

変な音やにおい、煙が出た場合は ➡ **❶ 電源を切る ❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**

警告表示の意味
取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号 火災 感電

行為を禁止する記号 禁止 接触禁止 分解禁止

⚠警告 火災 感電 **下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。**

点灯したまま放置しない
周囲の状況によっては火災の原因となることがあります。使用しないときは必ずPOWERスイッチを「OFF」にしてください。 禁止

カメラに取り付けたままケースに収納しない
万一誤ってカメラの電源スイッチおよび本機のPOWERスイッチが「ON」になると、発煙、発火の原因となることがあります。 禁止

放熱孔をふさがない
内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。 禁止 火災

紙や布などの燃えやすいものを近付けない
火災の原因となります。 火災

湿気やほこりの多い場所では使わない
感電や火災の原因となることがあります。 禁止

アルコールやベンジンなど揮発性、引火性の高い薬品を近付けたりライトの近くに置いたりしない
発火、発煙の恐れがあります。 禁止

分解しない
感電の原因となります。内部の点検などはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。 分解禁止

内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさない
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。 禁止

⚠注意 **下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

点灯中は赤外線発光部を直接見ない
強力な光は目を痛める恐れがあります。 禁止

主な特長

- IRライトはNIGHTSHOT（ナイトショット）付きのビデオカメラ・デジタルスチルカメラに対応しています。NIGHTSHOTの撮影可能距離を高めることができます。
- アクセサリーシューのないビデオカメラ・デジタルスチルカメラには、付属のシューブラケットを使用してバッテリーIRライトを取り付けることができます。

取り扱い上のご注意

- 使用しないときは必ずPOWERスイッチを切ってください。
- 本機を持って、カメラを持ち上げないでください。
- 使用中、保管中にかかわらず次のような場所には置かないでください。故障や、変形の原因となります。
  - 炎天下や夏場の窓を閉めきった自動車内のように異常に高温になる所。
  - 直射日光の当たる場所、熱器具の近く。
  - 激しい振動のある場所。
- 使用後またはバッテリーIRライトを持ち運ぶときは、バッテリーをはずしてください。

使い終わったら
- POWER**スイッチを必ず「OFF」にしてください。**
- **充分に冷めてから収納してください。**

お手入れのしかた

時々、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布でふいてから、もう一度からぶきしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

Li-ion リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については社団法人電池工業会ホームページhttp://www.baj.or.jp/を参照してください。

主な仕様

IRライト部
電源 DC 7.2 V
最大消費電力 2 W
到達可能距離 3～20 m
IRライト点灯時連続使用時間

バッテリー	連続使用時間
NP-FM30	約160分
NP-FM50	約320分
NP-QM71	約680分
NP-QM91	約1 080分

（充分に充電されているバッテリーパックの、おおよその使用可能時間を示しています。）

電池	連続使用時間
単3形アルカリ電池	約60分

（新品の単3形アルカリ電池を2個使用した場合の、おおよその使用可能時間を示しています。）

最大外形寸法 約46 × 102 × 43 mm（幅／高さ／奥行き）
質量 約90 g
付属品 シューブラケット（1個）
取扱説明書（1部）
保証書（1部）
ソニーご相談窓口のご案内（1部）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

A バッテリーを使う

取り付けるとき

バッテリーを取り付ける前にPOWERスイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
ソニー製インフォリチウムMシリーズがお使いいただけます。

充電したバッテリーをBATT-Bに取り付ける。

取りはずすとき

BATT RELEASEボタンをスライドさせ、バッテリーを矢印の方向にずらしてはずす。

B 電池を使う

取り付けるとき

電池を取り付ける前にPOWERスイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
単3形アルカリ電池を2個使用します。

1 電池ぶたを上にずらし(❶)、矢印の方向に倒して開く(❷)。
2 BATT-Aに電池を入れる。
3 電池ぶたを閉める。
開くときと逆の順序でふたを閉じ、次にカチッというまで押し下げてください。

ご注意
電池を入れるときは、極性（＋、－）をまちがえないようにしてください。

C 取り付ける

付属のシューブラケットを使う（C-1）

1 付属のシューブラケットのシューに合わせてつきあたるまで差し込む。
2 固定つまみを回して、バッテリーIRライトを固定する。
3 カメラとバッテリーIRライトの角度が合うようにシューブラケットの角度を調整して、カメラの底部にある穴に固定ネジでしっかり取り付ける。
ご使用状況により、シューブラケットはカセット入れ側／液晶画面側のいずれかを選んで取り付けることができます。

ご注意
シューブラケットの底面の穴に三脚を取り付けないでください。

カメラのアクセサリーシューを使う（C-2）

1 カメラのアクセサリーシューに合わせてつきあたるまで差し込む。
2 固定つまみを回して、バッテリーIRライトを固定する。

使い終わったら
POWERスイッチを「OFF」にする。

取りはずすとき
固定つまみをゆるめて、バッテリーIRライトをはずす。

D 暗闇で撮影する（IRライトを使う）

バッテリーIRライトはNIGHTSHOT（ナイトショット）付きのカメラで使えます。
NIGHTSHOTについての詳しい操作については、お使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。

1 緑色のボタンを押しながらPOWERスイッチをスライドさせ、BATT-A側（電池使用時）またはBATT-B側（バッテリー使用時）にする。
IRランプが点灯します。
2 カメラのNIGHTSHOTスイッチを「入」にする。
3 カメラの画面を見ながらIR CONTROLつまみを回して、バッテリーIRライトの明るさを調節する。
被写体との距離が遠く、暗すぎる
MAXの方向に回す。
被写体との距離が近く、明るすぎる
MINの方向に回す。

ヒント
- カメラのメニューで「N.S.ライト」を「入」に設定すると、画像がより鮮明になります。
- 明かりのない場所でバッテリーIRライトを使って撮影する場合、バッテリーIRライトと被写体との距離は約3～20mが目安です。距離が近すぎると、IRライトが充分にあたらないことがあります。被写体との距離は撮影状況によって変わります。録画を開始する前に必ず画像を確認してください。

IRライトについて
- NIGHTSHOTで撮影中の画像は実際の色が表現されません。
- IRライトは赤外線のため、目には見えません。
発光部は赤く見えることがあります。

使い終わったら
POWERスイッチを「OFF」にする。

保証書とアフターサービス

保証書について
- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて
調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも具合の悪いときはサービス窓口へ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
ご相談になるときは次のことをお知らせください。
- **型名：**HVL-IRM
- **購入年月日**
- **故障の状態：できるだけ詳しく**

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル…… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
● Fax …… 0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

English

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.
To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

For the customers in the U.S.A.

NOTE
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, these is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
— Reorient or relocate the receiving antenna.
— Increase the separation between the equipment and receiver.
— Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
— Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

Features

- The battery IR light can be used on a video camera recorder/digital still camera with the NightShot function. Using the battery IR light, you can record more distant subjects in NightShot operation.
- If your video camera recorder/digital still camera doesn't have the accessory shoe attached, you can record with the battery IR light using the shoe bracket.

Precautions

- Avoid placing the battery IR light near combustible or volatile solvents such as alcohol or benzine.
- Do not let any solid object or liquid fall onto or into the battery IR light.
- Do not pick up the camera by the head of the battery IR light.
- Remove the battery IR light and shoe bracket before putting the camera into a carrying case.
- Avoid placing or storing the battery IR light in locations that are
  – Extremely hot such as in a car parked in the sun
  – In areas subject to direct sunlight or sources of high temperature, such a heating device
  – Vibrating
- Remove the battery pack after using or when carrying the battery IR light.

After use

- **Be sure to set the POWER switch to OFF.**
- **Store in pouch after making sure that the unit is cool enough to handle.**

On cleaning

Clean the battery IR light with a dry soft cloth. You can remove stubborn stains with a cloth lightly dampered with a mild detergent solution, then dry the unit with a soft cloth.
Never use strong solvents, such as thinner or benzine, since these will damage the finish on the surface.

Specifications

IR light segment
Power requirements 7.2 V DC
Maximum power consumption 2 W
Continuous lighting time

Type of battery pack	Lighting duration (min.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(Approx. minutes using fully-charged battery pack)

Type of dry battery	Lighting duration (min.)
LR6 (size AA)	60

(Approx.minutes using two new dry batteries.)

Illumination distance Approx. 3-20 m
Dimensions Approx. 46 × 102 × 43 mm ($1\frac{13}{16} \times 4\frac{1}{8} \times 1\frac{3}{4}$ inches) (w/h/d)
Mass Approx. 90 g (3 oz)
Accessories (supplied) shoe bracket (1)
Operating instructions (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

A Using with the rechargeable battery

The rechargeable battery pack is to be set at the behind of the battery IR light, and it is indicated as the BATT-B.

To attach the rechargeable battery
Attach the fully charged battery to the battery IR light in the direction of the arrow.

To remove the rechargeable battery
While sliding the BATT RELEASE button on the battery IR light, slide out the battery in the direction of the arrow.

B Using with the dry batteries

The dry batteries are to be set inside of the battery IR light, and they are indicated as the BATT-A. (marked on the center of the battery compartment)

1 **Slide the lid in the direction of the arrow ❶.**
2 **Open the lid in the direction of the arrow ❷.**
3 **Insert both of the size LR6 (AA) batteries with correct polarity.**
4 **Lift up and close the lid in the direction of the arrow ❸.**
5 **Slide the lid in the direction of the arrow ❹ until it clicks.**

Note on the dry battery
Pay attention to the polality of the batteries when attaching.

C Attaching the battery IR light to the camera

Using supplied shoe bracket (illustration C-1)
1 **Insert the battery IR light into the shoe in the direction of the arrow and slit on its bottom until it reaches the end.**
2 **Turn and tighten the lock knob to lock in the direction of the arrow.**
3 **Align the camera mounting screw with the hole on the bottom of the camera, and tighten the screw firmly.**

Using the accessory shoe of the camera (illustration C-2)
1 **Insert the battery IR light into the shoe of the camera.**
2 **Follow the same procedure as above step 2.**

To remove the battery IR light
Turn and loosen the lock knob to remove the battery IR light in the opposite direction of the arrow.

D Shooting in the dark (using the IR light)

The IR light can be used on a camera with the NightShot function. For details of the NightShot operation, refer to the operating instructions supplied with the camera.

1 **Set the POWER switch to BATT-A or BATT-B of the battery IR light while pushing the small green button.**
The IR indicator Ⓐ lights up.
2 **Slide the NIGHTSHOT switch on the camera to ON.**
3 **View the picture in the viewfinder or on the LCD screen, and adjust the brightness by turning IR CONTROL.**

Tip
The distance between the IR light and the subject in the dark should be from about 3 m ($9\frac{4}{5}$ ft) to 20 m ($65\frac{3}{5}$ ft). When the subject is too close, IR light cannot light the subject completely.
Since the recording distance will differ depending on the environment, be sure to check the brightness of the picture in step 3 before you start recording.

Notes on IR light
- The picture recorded with the IR light is nearly monochrome.
- IR light is invisible because it is infrared lighting. The emitting section may turn red.

After use

Set the POWER switch to OFF.

Français

AVERTISSEMENT

Afin d'éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.
Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un professionnel.

Caractéristiques

- La lampe infrarouge à batterie peut être utilisée sur un camescope ou un appareil photo numérique doté de la fonction NightShot (Prise de vues nocturne). Pendant l'utilisation de la lampe infrarouge à batterie, vous pouvez enregistrer des sujets plus éloignés en mode de fonctionnement NightShot.
- Si votre camescope/appareil photo numérique n'a pas de griffe porte-accessoires, vous pouvez filmer avec la lampe IR en utilisant le porte-griffe.

Précautions

- Evitez de poser la lampe IR près de combustibles ou de solvants volatils, comme l'alcool ou la benzine.
- Ne pas laisser d'objets solides ou de liquides tomber sur ou pénétrer à l'intérieur de la lampe IR.
- Ne pas saisir l'appareil par la lampe IR.
- Enlevez la lampe IR et le porte-griffe avant de ranger l'appareil dans une sacoche de transport.
- Évitez de laisser ou ranger la lampe IR
  – dans des endroits extrêmement chauds, comme dans une voiture garée en plein soleil
  – en plein soleil ou près de sources de températures élevées, comme un appareil de chauffage
  – dans des endroits soumis à des vibrations
- Enlevez la batterie rechargeable après utilisation ou lorsque vous transportez la lampe IR.

Après utilisation
- **Veillez à régler le commutateur POWER sur OFF.**
- **Rangez la lampe dans sa pochette après vous être assuré que la lampe était suffisamment froide pour pouvoir être manipulée.**

Nettoyage

Nettoyez la lampe IR avec un chiffon sec et doux. Vous pouvez enlever les tâches rebelles avec un chiffon légèrement imprégné de détergent neutre. Essuyez ensuite la lampe avec un chiffon doux.
Ne jamais utiliser de solvants puissants, tels qu'un diluant ou de la benzine, car ils peuvent endommager la finition.

Spécifications

Section lampe infrarouge
Alimentation 7,2 V CC
Consommation maximale 2 W
Temps d'éclairage continu

Type de batterie rechargeable	Temps d'éclairage (min.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(Env. en minutes avec une batterie rechargeable pleine)

Type de pile sèche	Durée d'éclairage (min.)
LR6 (taille AA)	60

(Approx. en minutes lorsque deux piles sèches sont utilisées.)

Distance d'utilisation recommandée Env. 3-20 m

Dimensions Env. 46 × 102 × 43 mm ($1\frac{13}{16} \times 4\frac{1}{8} \times 1\frac{3}{4}$ pouces) (l/h/p)
Poids Env. 90 g (3 on.)
Accessoires (fournis) Porte-griffe (1)
Mode d'emploi (1)

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

A Utilisation avec la batterie rechargeable

La batterie rechargeable doit être mise au dos de la lampe IR et elle est indiquée par BATT-B.

Pour mettre la batterie rechargeable en place
Fixez la batterie rechargeable (pleinement chargée) sur la lampe IR en la faisant glisser dans le sens de la flèche.

Pour retirer la batterie rechargeable
Tout en poussant sur le bouton BATT RELEASE sur la lampe IR, sortez la batterie en la faisant glisser dans le sens de la flèche.

B Utilisation avec des piles sèches

Les piles sèches doivent être mises dans la lampe IR et elles sont indiquées par BATT-A (au centre du logement de piles).

1 **Faites glisser le couvercle dans le sens de la flèche ❶.**
2 **Ouvrez le couvercle dans le sens de la flèche ❷.**
3 **Insérez les deux piles de taille LR6 (AA) en respectant la polarité.**
4 **Soulevez et fermez le couvercle dans le sens de la flèche ❸.**
5 **Faites glisser le couvercle dans le sens de la flèche ❹ jusqu'au déclic.**

Remarque sur les piles sèches
Faites attention à la polarité des piles lorsque vous les insérez.

C Fixation de la lampe IR sur l'appareil

Utilisation du porte-griffe fourni (illustration C-1)
1 **Insérez la lampe IR dans la griffe et faites-la glisser dans le sens de la flèche.**
2 **Serrez le bouton de verrouillage en le tournant dans le sens de la flèche.**
3 **Alignez la vis de montage sur l'orifice fileté se trouvant sous l'appareil et serrez bien la vis.**

Utilisation de la griffe porte-accessoire de l'appareil (illustration C-2)
1 **Insérez la lampe IR dans la griffe de l'appareil.**
2 **ci-dessus à l'étape 2.**

Pour enlever la lampe IR
Desserrez le bouton de verrouillage pour enlever la lampe IR en le tournant dans le sens opposé de la flèche.

D Prise de vues nocturne (utilisation de la lampe IR)

La lampe IR peut être utilisée sur un appareil dotée de la fonction NightShot. Pour des détails sur le fonctionnement en mode NightShot, veuillez vous reporter au mode d'emploi de votre appareil.

1 **Réglez le commutateur POWER sur BATT-A ou BATT-B de la lampe IR. Tout en appuyant sur le petit bouton vert.**
L'indicateur d'éclairage infrarouge Ⓐ s'allume.
2 **Réglez le commutateur NIGHTSHOT de l'appareil sur ON.**
3 **Regardez l'image dans le viseur ou sur l'écran LCD, et réglez la luminosité en tournant la molette IR CONTROL.**

Conseil
La distance entre la lampe infrarouge et le sujet dans le noir devrait être comprise entre 3 m ($9\frac{4}{5}$ pi.) et 20 m ($65\frac{3}{5}$ pi.). Si le sujet est trop proche, la lampe infrarouge ne pourra pas éclairer complétement le sujet.
La distance d'enregistrement variant en fonction de l'environnement, n'oubliez pas de vérifier la luminosité de l'image à l'étape 3 avant de commencer l'enregistrement.

Remarques sur la lampe IR
- L'image enregistrée avec la lampe IR est presque monochrome.
- La lumière de la lampe IR est invisible parce qu'elle est émise sous forme de rayons infrarouges.
La partie émettant la lumière devient rouge.

Après utilisation

Réglez le commutateur POWER sur OFF.

Español

ADVERTENCIA

Para evitar incendios o descargas eléctricas, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.
Para evitar descargas eléctricas, no abra la unidad. En caso de avería, solicite los servicios de personal cualificado.

Características

- La lámpara IR para batería solamente podrá utilizarse con una videocámara/cámara digital con función de videofilmación en la obscuridad. Utilizando la lámpara IR para batería, usted podrá videofilmar motivos más distantes en la operación de videofilmación en la obscuridad.
- Si su videocámara/cámara digital no está provista de zapata para accesorios, podrá videofilmar con la lámpara IR para batería utilizando el soporte para la zapata.

Precauciones

- Evite colocar la lámpara IR para batería cerca de combustibles o disolventes volátiles, como alcohol o bencina.
- No permita que dentro de la lámpara IR para batería entre ningún objeto sólido ni líquido.
- No tome la cámara por la cabeza de la lámpara IR para batería.
- Quite la lámpara IR para batería y el soporte de la zapata antes de colocar la cámara en una caja de transporte.
- Evite colocar o guardar la lámpara IR para batería en lugares
  – Extremadamente cálidos, como en un automóvil estacionado al sol
  – Sometidos a la luz solar directa o a fuentes de alta temperatura, como un aparato de calefacción
  – Sometido a vibraciones
- Extraiga la batería después de haber transportado la lámpara IR para batería.

Después de la utilización
- **Cerciórese de poner el interruptor POWER en OFF.**
- **Después de haberse asegurado de que la unidad está suficientemente fría como para manejarla, guárdela en la bolsa.**

Limpieza

Limpie la lámpara IR para batería con un paño suave y seco. Usted podrá eliminar las manchas difíciles con un paño ligeramente humedecido en una solución de detergente suave, y después secar la unidad con un paño suave.
No utilice nunca disolventes fuertes, como diluidor de pintura ni bencina, ya que éstos podrían dañar el acabado de la superficie.

Especificaciones

Segmento de la lámpara IR
Alimentación 7,2 V CC
Consumo máximo de energía 2 W
Tiempo de iluminación continua

Tipo de batería	Duración de iluminación (min.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(Minutos aproximados utilizando una batería completamente cargada)

Tipo de pila	Duración de iluminación (min.)
LR6 (tamaño AA)	60

(Minutos aproximados utilizando dos pilas nuevas.)

Distancia de utilización recomendada Aprox. 3-20 m

Dimensiones Aprox. 46 × 102 × 43 mm (an/al/prf)
Masa Aprox. 90 g
Accesorios suministrados Soporte para la zapata (1)
Manual de instrucciones (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambio sin previo aviso.

A Utilización con la batería

La batería es para colocarse detrás de la lámpara IR para batería, y está indicada como BATT-B.

Para fijar la batería
Fije una batería completamente cargada a la lámpara IR para batería en el sentido de la flecha.

Para quitar la batería
Mientras deslice el mando BATT RELEASE de la lámpara IR para batería, deslice hacia afuera la batería en el sentido de la flecha.

B Utilización con pilas

Las pilas son para instalarse en el interior de la lámpara IR para batería, y se indican como BATT-A. (marcado en el centro del compartimiento de la batería).

1 **Deslice la tapa en el sentido de la flecha ❶.**
2 **Abra la tapa en el sentido de la flecha ❷.**
3 **Inserte ambas pilas de tamaño LR6 (AA) con la polaridad correcta.**
4 **Levante y cierre la tapa en el sentido de la flecha ❸.**
5 **Deslice la tapa en el sentido de la flecha ❹ hasta que chasquee.**

Nota sobre las pilas
Preste atención a las pilas cuando las instale.

C Fijación de la lámpara IR para batería a la cámara

Utilización del soporte para zapata suministrado (ilustración C-1)
1 **Inserte la lámpara IR para batería en la zapata en el sentido de la flecha y deslícela hacia abajo hasta que llegue al final.**
2 **Gire y apriete el mando de bloqueo para bloquear en el sentido de la flecha.**
3 **Alinee el tornillo de montaje a la cámara con el orificio en la base de la cámara, y apriete firmemente el tornillo.**

Utilización de la zapata para accesorios de la cámara (ilustración C-2)
1 **Inserte la lámpara IR para bateria en la zapata para accesorios de la cámara.**
2 **Siga el mismo procedimiento que en el paso 2 anterior.**

Para extraer la lámpara IR para batería
Gire y afloje el mando de bloqueo para quitar la lámpara IR para batería en el sentido opuesto al de la flecha.

D Fotografiado en la obscuridad (utilizando la lámpara IR)

La lámpara IR para vídeo podrá utilizarse en una cámara con función de fotografiado en la obscuridad (NightShot). Con respecto a los detalles sobre la operación de fotografiado en la obscuridad, consulte el manual de instrucciones suministrado con la cámara.

1 **Ponga el selector POWER de la lampara IR en BATT-A o BATT-B de la lámpara IR para batería manteniendo presionado el pequeño el botón verde.**
El indicador IR Ⓐ se encenderá,
2 **Deslice el interruptor NIGHTSHOT de la cámara hasta ON.**
3 **Observe la imagen en el visor o en la pantalla de cristal líquido, y ajuste el brillo girando IR CONTROL.**

Sugerencia
La distancia entre la lámpara IR y el motivo en la obscuridad deberá ser de unos 3 a 20 m. Cuando el motivo esté demasiado cerca, la lámpara IR no podrá iluminarlo completamente.
Como la distancia de fotografiado diferirá dependiendo del medio ambiente, cerciórese de comprobar el brillo de la imagen en el paso 3 antes de iniciar el fotografiado.

Notas sobre la lámpara IR
- Las imágenes grabadas con la lámpara IR serán prácticamente monocromas.
- La luz IR es invisible porque es infrarroja.
La sección de emisión puede volverse roja.

Después de la utilización

Ponga el selector POWER en OFF.

Deutsch

Vorsicht

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlages zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.
Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur einem Fachmann.

Besondere Merkmale

- Die Batterie-Infrarotleuchte ist für Camcorder/digitale Standbildkameras mit NightShot-Funktion bestimmt. Die Leuchte vergrößert den Bereich, in dem bei Dunkelheit aufgenommen werden kann.
- Wenn Ihr Camcorder/Ihre digitale Standbildkamera keinen Zubehörschuh besitzt, bringen Sie die Batterie-Infrarotleuchter auf der Schuhhalterung an.

Zur besonderen Beachtung

- Legen Sie die Infrarotleuchte nicht in die Nähe von leicht entflammbaren oder flüchtigen Materialien wie Alkohol oder Benzin.
- Achten Sie darauf, daß keine Flüssigkeit und kein Fremdkörper in die Infrarotleuchte gelang.
- Fassen Sie beim Tragen der Kamera nicht an der Infrarotleuchte an.
- Nehmen Sie die Infrarotleuchte und die Schuhhalterung ab, bevor Sie den die Kamera in die Tasche stecken.
- Halten Sie die Infrarotleuchte stets von folgenden Plätzen fern:
  – Plätze mit sehr hohen Temperaturen (wie sie beispielsweise auch in einem in der Sonne geparkten Wagen auftreten können);
  – Plätze, die direktem Sonnenlicht oder anderen Wärmequellen wie Heizungen usw. ausgesetzt sind;
  – Plätze, die Vibrationen ausgesetzt sind.
- Nehmen Sie nach dem Betrieb und vor einem Transport den Akku heraus.

Nach dem Betrieb
- **Stellen Sie den POWER-Schalter auf OFF.**
- **Lassen Sie die Leuchte abkühlen, und stecken Sie sie dann in die Schutztasche.**

Zur Reinigung

Verwenden Sie ein weiches, trockenes Tuch. Hartnäckige Verschmutzungen können mit einem leicht mit milder Reinigungslösung angefeuchteten Tuch entfernt werden. Wischen Sie die Leuchte danach mit einem weichen Tuch trocken.
Starke Lösungsmittel wie Verdünner oder Benzin dürfen nicht verwendet werden, da sie das Gehäuse angreifen.

Technische Daten

Infrarotleuchte
Stromversorgung 7,2 V Gleichspannung
Max. Leistungsaufnahme 2 W
Durchgehende Leuchtdauer

Akkutyp	Leuchtdauer (min.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(Ungefähre Angaben in Minuten für den Fall, daß der Akku voll geladen ist.)

Batterietyp	Leuchtdauer in Minuten (min.)
LR6 (Größe AA)	60

(Ungefähre Angaben in Minuten für den Fall, daß zwei neue Trockenbatterien verwendet werden.)

Empfohlener Abstand ca. 3-20 m
Abmessungen ca. 46 × 102 × 43 mm (B/H/T)
Gewicht ca. 90 g
Mitgeliefertes Zubehör Schuhhalterung (1)
Bedienungsanleitung (1)

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

A Betrieb mit Akku

Der Akku wird hinten an der Leuchte angebracht. Beachten Sie die Markierung BATT-B.

Anbringen des Akkus
Schieben Sie den vollgeladenen Akku in Pfeilrichtung auf die Infrarotleuchte.

Abnehmen des Akkus
Halten Sie BATT RELEASE-Taste an der Infrarotleuchte gedrückt, und schieben Sie den Akku in Pfeilrichtung.

B Betrieb mit Trockenbatterien

Die Trockenbatterien werden in die Infrarotleuchte eingesetzt. Beachten Sie die Markierung BATT-A (in der Mitte des Batteriefachs).

1 **Schieben Sie den Deckel in Pfeilrichtung ❶.**
2 **Öffnen Sie den Deckel in Pfeilrichtung ❷.**
3 **Legen Sie die beiden Mignonzellen (LR6, AA) mit richtiger Polarität ein.**
4 **Schließen Sie den Deckel in Richtung von Pfeil ❸.**
5 **Schieben Sie den Deckel bis zum Klicken in Richtung von Pfeil ❹.**

Hinweis zu Trockenbatterien
Setzen Sie die Batterien mit richtiger Polarität ein.

C Anbringen und Abnehmen der Infrarotleuchte von der Kamera

Anbringen des Leuchte an der mitgelieferten Schuhhalterung (siehe Abb. C-1)
1 **Schieben Sie die Infrarotleuchte in Pfeilrichtung ganz bis zum Ende auf dem Schuh.**
2 **Drehen Sie die Schraube in Pfeilrichtung zu, um die Leuchte zu befestigen.**
3 **Richten Sie die Schraube auf die Gewindebohrung an der Unterseite des der Kamera aus, und drehen Sie die Schraube gut zu.**

Anbringen der Leuchte am Zubehörschuh der Kamera (siehe Abb. C-2)
1 **Schieben Sie die Leuchte auf den Schuh der Kamera.**
2 **Führen Sie den obigen Vorgang ab Schritt 2 aus.**

Abnehmen der Infrarotleuchte
Lösen Sie die Befestigungsschraube, und schieben Sie die Infrarotleuchte in entgegengesetzte Pfeilrichtung.

D Verwendung der Infrarotleuchte zum Aufnehmen bei Dunkelheit

Die Infrarotleuchte ist für Kameras, die mit NightShot-Funktion ausgestattet sind, bestimmt. Einzelheiten zur NightShot-Funktion entnehmen Sie bitte der Anleitung des der Kamera.

1 **Während Sie die kleine grüne Taste gedrückt halten, stellen Sie den POWER-Schalter an der Infrarotleuchte auf BATT-A oder BATT-B.**
Die IR-Anzeige Ⓐ leuchtet auf.
2 **Stellen Sie den NightShot-Schalter am Kamera auf ON.**
3 **Kontrollieren Sie das Bild im Sucher oder auf dem LC-Display, und justieren Sie die Helligkeit mit IR CONTROL ein.**

Tip
Das Motiv sollte zwischen 3 m und 20 m von der Infrarotleuchte entfernt sein. Wenn das Motiv zu nahe ist, wird es von der Infrarotleuchte nicht vollständig ausgeleuchtet.
Die Reichweite der Infrarotleuchte hängt von den Umgebungsbedingungen ab. Stellen Sie Sie die Helligkeit ein (siehe Schritt 3), bevor Sie mit der Aufnahme beginnen.

Hinweise zur Infrarotleuchte
- Beim Aufnehmen mit der Infrarotleuchte gehen die Farben fast vollständig verloren.
- Infrarotlicht ist für das menschliche Auge nicht sichtbar.
Der Infrarotstrahler schimmert manchmal rötlich.

Nach dem Betrieb

Stellen Sie den POWER-Schalter auf OFF.

Nederlands

WAARSCHUWING

Stel het apparaat niet bloot aan regen of vocht, om gevaar voor brand of een elektrische schok te voorkomen.
Open om dezelfde reden ook niet de behuizing. Laat reparaties over aan hiertoe bevoegd vakpersoneel.

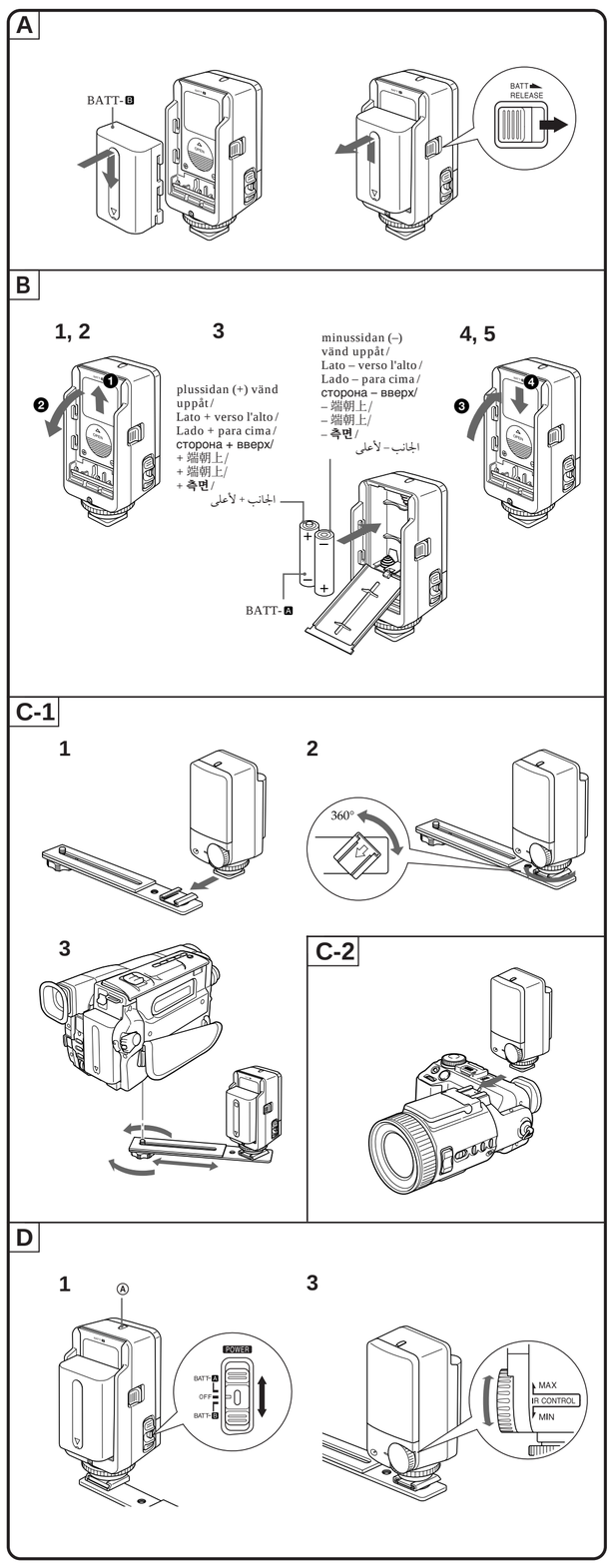
Kenmerken

- De infrarode batterijlamp is speciaal geschikt voor gebruik op een videocamera/recorder of digitale fotocamera met NightShot nachtopnamefunctie. Met deze infrarode batterijlamp zult u in het donker verder verwijderde onderwerpen kunnen opnemen.
- Als uw videocamera/recorder of digitale fotocamera niet beschikt over een vaste accessoireschoen, dan kunt u voor het opnemen de infrarode batterijlamp op de accessoirebeugel bevestigen.

Voorzorgsmaatregelen

- Plaats de infrarode batterijlamp niet te dicht in de buurt van licht ontvlambare stoffen als alcohol (spiritus) of benzine.
- Pas op dat er geen vloeistof of kleine voorwerpen in de infrarode batterijlamp terechtkomen.
- Til nooit de camera op aan de kop van de infrarode batterijlamp.
- Verwijder de infrarode batterijlamp en de accessoirebeugel van de camera voor u deze in een draagtas of koffer plaatst.
- Leg de infrarode batterijlamp niet op de volgende plaatsen:
  – In een in de zon geparkeerde auto, etc. waar het apparaat erg heet kan worden.
  – In direct zonlicht of dicht in de buurt van een warmtebron zoals een verwarmingsradiator.
  – Op plaatsen onderhevig aan trillingen.
- Verwijder het batterijpak na het gebruik en voor het meenemen van de infrarode batterijlamp.

Na afloop van het gebruik
- **Zorg dat u de POWER knop weer op "OFF" zet.**
- **Wacht tot het apparaat voldoende is afgekoeld en steek het dan



Svenska

VARNING!

Utsätt inte IR-ljuset för regn och fukt för att undvika riskerna för brand och/eller elektriska stötar.
Öppna inte höljet. Det kan resultera i risk för elektriska stötar. Överlåt allt underhålls- och reparationsarbete till fackkunniga tekniker.

Egenskaper

- Detta batteridrivna IR-ljus kan fästas på och användas tillsammans med en videokamera/digital stillbildskamera som har läget NightShot för tagningar i mörker. Med hjälp av IR-ljuset och läget NightShot är det möjligt att spela in mer avlägsna motiv när det är mörkt.
- Det medföljande skofästet kan användas vid inspelning med IR-ljuset, om det inte finns någon tillbehörssko fäst på din videokamera/digitala stillbildskamera.

Att observera

- Placera inte IR-ljuset nära lättantändliga eller flyktiga ämnen, som t.ex. spritlösningar och bensen.
- Var noga med att inget föremål eller vätska tränger in i eller tappas/spills på IR-ljuset.
- Håll inte i IR-ljuset för att lyfta upp kameran.
- Ta loss IR-ljuset och skofästet från kameran innan kameran placeras i en väska.
- Undvik att placera eller förvara IR-ljuset på platser, där det utsätts för:
  – hög värme, som t.ex. i en bil parkerad i solen,
  – solljus eller höga temperaturer från ett element eller en annan värmekälla som alstrar hög värme,
  – vibrationer.
- Ta loss det laddningsbara batteriet efter avslutat bruk eller när IR-ljuset ska förflyttas.

Efter bruk

- **Kom ihåg att ställa strömbrytaren POWER i frånslaget läge OFF.**
- **Förvara IR-ljuset i dess fodral. Vänta tills IR-ljuset svalnat ordentligt innan det placeras i fodralet.**

Angående rengöring

Använd en torr, mjuk rengöringsduk för att rengöra IR-ljuset. Använd en trasa, som fuktats i mild diskmedelslösning, när det finns svårborttagna fläckar på IR-ljuset. Torka därefter IR-ljuset torrt med en mjuk trasa.
Använd aldrig starka kemiska lösningar, som t.ex. lösningsmedel eller bensen, eftersom det kan skada ytbehandlingen.

Tekniska data

IR-ljuset

Strömförsörjning
7,2 V likströmsspänning
Maximal effektförbrukning
2 W
Kontinuerlig belysningstid

Laddningsbart batteri	Belysningstid (min.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(ungefärligt antal minuter med fulladdat batteri)

Typ av torrbatteri	Belysningstid (min.)
LR6 (storlek AA)	60

(ungefärligt antal minuter med två nya batterier)

Rekommenderat belysningsavstånd
Ca 3-20 m

Yttermått Ca 46 x 102 x 43 mm (b/h/d)
Vikt Ca 90 g
Medföljande tillbehör
Skofäste (1)
Bruksanvisning (1)

Rätt till ändringar förbehålles.

A Med hjälp av laddningsbart batteri

Det laddningsbara batteriet ska monteras på baksidan av IR-ljuset. Märkningen BATT-B anger laddningsbart batteri.

Hur det laddningsbara batteriet monteras

Montera batteriet när det är fulladdat på IR-ljuset genom att fästa det såsom pilen visar.

Hur det laddningsbara batteriet tas loss

Ta loss batteriet från IR-ljuset genom att skjuta knappen BATT RELEASE på IR-ljuset åt sidan och samtidigt ta loss batteriet såsom pilens visar.

B Med hjälp av torrbatterier

Torrbatterierna ska sättas i inuti IR-ljuset. Märkningen BATT-A anger torrbatterier (märkningen finns i mitten av batterifacket).

1 **Skjut locket i pilens riktning ❶.**
2 **Öppna locket såsom pilen visar ❷.**
3 **Sätt i två stycken batterier av typ LR6 (storlek AA) med batteripolerna korrekt vända.**
4 **Lyft upp och stäng locket i pilens riktning ❸.**
5 **Skjut locket i pilens riktning ❹ tills det klickar till.**

Att observera angående torrbatterier

Var noga med att batterierna sätts i med batteripolerna korrekt vända.

C Montering av IR-ljuset på kameran

Med hjälp av medföljande skofäste (ill. C-1)

1 **Skjut in IR-ljuset i skon i pilens riktning genom att föra in fästplattan i skåran så långt det går.**
2 **Vrid låsratten i pilens riktning för att dra åt och låsa fast IR-ljuset.**
3 **Anpassa monteringsskruven för kameran till monteringshålet på kamerans undersida och dra åt fästskruven ordentligt.**

Med hjälp av tillbehörsskon på kameran (ill. C-2)

1 **Skjut in IR-ljuset i tillbehörsskon på kameran.**
2 **Följ anvisningarna i ovanstående punkt 2.**

Hur IR-ljuset tas loss

Vrid låsratten i pilens motsatta riktning för att lossa den och ta sedan loss IR-ljuset.

D Tagningar i mörker (med hjälp av IR-ljuset)

Det batteridrivna IR-ljuset kan användas tillsammans med en kamera med läget NightShot för tagningar i mörker. Vi hänvisar till kamerans bruksanvisning angående inkoppling av och detaljer kring läget NightShot.

1 **Håll den lilla gröna knappen på strömbrytaren POWER på IR-ljuset intryckt och skjut strömbrytaren till läget BATT-A eller BATT-B enligt den strömkälla som ska användas.**
IR-indikatorn Ⓐ tänds.
2 **Skjut omkopplaren NIGHTSHOT på kameran till tillslaget läge ON.**
3 **Granska bilden i sökaren eller på LCD-bildskärmen och ställ in ljusstyrkan genom att vrida på ratten IR CONTROL på IR-ljuset.**

Råd

Avståndet mellan IR-ljuset och motivet i mörker bör vara ca 3-20 m. Om motivet är för nära kan inte IR-ljuset belysa hela motivet. Eftersom inspelningsavståndet kan variera beroende på omgivningsförhållandena rekommenderar vi att bildens ljusstyrka kontrolleras enligt punkt 3 före inspelningsstart.

Att observera angående IR-ljuset

- En bild som spelats in med hjälp av IR-ljuset blir nästan svartvit.
- IR-ljusets ljusstråle är osynlig, eftersom den består av infrarött ljus. Utstrålningsdelen kan dock bli röd.

Efter bruk

Skjut strömbrytaren POWER till frånslaget läge OFF.

Italiano

ATTENZIONE

Per evitare il pericolo di incendi o scosse elettriche, non esporre l'apparecchio alla pioggia o all'umidità.
Per evitare scosse elettriche, non aprire l'apparecchio. Per le riparazioni rivolgersi solo a personale qualificato.

Caratteristiche

- La lampada IR a batteria può essere usata su videocamere/fotocamere digitali dotate di funzione di riprese notturne (NightShot). Usando la lampada IR a batteria si possono riprendere soggetti più distanti nel modo di riprese notturne.
- Se la videocamera/fotocamera digitale è priva di attacco accessori, è possibile registrare con la lampada IR a batteria usando la staffa per attacco.

Precauzioni

- Evitare di collocare la lampada IR a batteria vicino a combustibili o solventi volatili come alcool o benzina.
- Evitare la penetrazione di oggetti o liquidi nella lampada IR a batteria.
- Non sollevare la videocamera/fotocamera tenendola per la testata della lampada IR a batteria.
- Rimuovere la lampada IR a batteria e la staffa per attacco prima di inserire la videocamera/fotocamera in una custodia di trasporto.
- Evitare di collocare o conservare la lampada IR a batteria in luoghi:
  – estremamente caldi come un'auto parcheggiata al sole
  – dove batte direttamente il sole o vicini a fonti di calore elevato, come impianti di riscaldamento
  – con vibrazioni
- Rimuovere il blocco batteria dopo l'uso e quando si trasporta la lampada IR a batteria.

Dopo l'uso

- **Assicurarsi di regolare l'interruttore POWER su OFF.**
- **Riporre nella custodia dopo essersi accertati che la lampada si sia raffreddata a sufficienza.**

Pulizia

Pulire la lampada IR a batteria con un panno morbido asciutto. È possibile rimuovere macchie resistenti con un panno leggermente inumidito con una blanda soluzione detergente e quindi asciugando con un panno morbido.
Non usare forti solventi, come acquaragia o benzina, perché possono danneggiare la finitura della superficie.

Caratteristiche tecniche

Sezione lampada IR

Alimentazione 7,2 V CC
Consumo massimo 2 W
Tempo di illuminazione continua

Tipo di blocco batteria	Durata illuminazione (min.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(Minuti circa usando un blocco batteria completamente carico)

Tipo di pila a secco	Durata illuminazione (min.)
LR6 (formato AA)	60

(Minuti circa usando due pile a secco nuove)

Distanza di uso consigliata Circa 3-20 m

Dimensioni Circa 46 × 102 × 43 mm (l/a/p)
Massa Circa 90 g
Accessori (in dotazione) Staffa per attacco (1)
Istruzioni per l'uso (1)

Disegno e caratteristiche tecniche soggetti a modifiche senza preavviso.

A Uso con il blocco batteria ricaricabile

Il blocco batteria ricaricabile deve essere applicato dietro la lampada IR a batteria ed è indicato come BATT-B.

Per applicare il blocco batteria ricaricabile

Applicare il blocco batteria completamente carico alla lampada IR a batteria in direzione della freccia.

Per rimuovere il blocco batteria ricaricabile

Tenendo spostato il tasto BATT RELEASE sulla lampada IR a batteria, far scorrere in fuori il blocco batteria in direzione della freccia.

B Uso con le pile a secco

Le pile a secco devono essere inserite nella lampada IR a batteria e sono indicate come BATT-A (indicato al centro del comparto pile).

1 **Spostare il coperchio in direzione della freccia ❶.**
2 **Aprire il coperchio in direzione della freccia ❷.**
3 **Inserire entrambe le pile tipo LR6 (formato AA) con la corretta polarità.**
4 **Sollevare e chiudere il coperchio in direzione della freccia ❸.**
5 **Far scorrere il coperchio in direzione della freccia ❹ fino a che scatta.**

Nota sulle pile a secco

Fare attenzione alla polarità delle pile quando le si inserisce.

C Applicazione della lampada IR a batteria alla videocamera/fotocamera

Uso della staffa per attacco in dotazione (illustrazione C-1)

1 **Inserire la lampada IR a batteria nell'attacco in direzione della freccia e farla scorrere sulla sua base fino a che raggiunge la fine.**
2 **Girare e serrare la manopola di blocco in direzione della freccia.**
3 **Allineare la vite di montaggio videocamera/fotocamera con il foro sul fondo della videocamera/fotocamera e serrare saldamente la vite.**

Uso dell'attacco accessori della videocamera/fotocamera (illustrazione C-2)

1 **Inserire la lampada IR a batteria nell'attacco sulla videocamera/fotocamera.**
2 **Usare lo stesso procedimento del punto 2 sopra.**

Rimozione della lampada IR a batteria

Girare e allentare la manopola di blocco per rimuovere la lampada IR a batteria in direzione della freccia.

D Riprese in luoghi scuri (usando la lampada IR)

La lampada IR può essere usata su una videocamera/fotocamera dotata di funzione di riprese notturne (NightShot). Per dettagli sull'uso della funzione di riprese notturne, fare riferimento alle istruzioni per l'uso in dotazione alla videocamera/fotocamera.

1 **Regolare l'interruttore POWER su BATT-A o BATT-B della lampada IR a batteria tenendo premuto il piccolo tasto verde.**
L'indicatore IR Ⓐ si illumina.
2 **Spostare l'interruttore NIGHTSHOT della videocamera/fotocamera su ON.**
3 **Osservando l'immagine nel mirino o sullo schermo LCD della videocamera, regolare la luminosità girando IR CONTROL.**

Informazione

La distanza tra la lampada IR e il soggetto al buio deve essere da circa 3 m a 20 m. Se il soggetto è troppo vicino, la lampada IR non può illuminare completamente il soggetto.
Poiché la distanza di registrazione differisce a seconda delle situazioni, controllare la luminosità dell'immagine come descritto al punto 3 prima di iniziare a registrare.

Note sulla lampada IR

- Le immagini registrate con l'illuminazione IR sono quasi in bianco e nero.
- L'illuminazione IR è invisibile perché consiste di raggi infrarossi.
  La sezione emittente può divenire rossa.

Dopo l'uso

Regolare l'interruttore POWER su OFF.

Português

ADVERTÊNCIA

Para evitar o risco de incêndio ou de choque eléctrico, não exponha o aparelho à chuva nem à humidade.
Para evitar descargas eléctricas, não abra o aparelho. Solicite assistência somente a técnicos especializados.

Características

- A luz infravermelha a bateria pode ser utilizada numa câmara de vídeo/câmara estática digital com a função de filmagem nocturna. Mediante a utilização da luz infravermelha a bateria, pode-se gravar objectos mais distantes através da operação de filmagem nocturna.
- Caso a sua câmara de vídeo/câmara estática digital não possua o calço de acessório acoplado, poderá gravar com a luz infravermelha a bateria por meio do suporte de calço.

Precauções

- Evite colocar a luz infravermelha a bateria nas proximidades de combustíveis ou solventes voláteis, tais como álcool e benzina.
- Não deixe nenhum objecto sólido ou líquido penetrar na luz infravermelha a bateria.
- Não segure a câmara pela cabeça da luz infravermelha a bateria.
- Remova a luz infravermelha a bateria e o calço de suporte antes de colocar a câmara dentro do estojo de transporte.
- Evite colocar ou guardar a luz infravermelha a bateria em locais
  – Extremamente quentes, tais como no interior de um automóvel estacionado sob o sol
  – Sujeitos à luz solar directa ou fontes de alta temperatura, tais como dispositivos de aquecimento
  – Sujeitos a vibração
- Remova a bateria recarregável após o uso ou quando for transportar a luz infravermelha a bateria.

Após a utilização

- **Certifique-se de ajustar o interruptor POWER a OFF.**
- **Guarde o dispositivo no saco de armazenagem após assegurar-se de que o mesmo esteja frio o suficiente para ser manipulado.**

Acerca da limpeza

Limpe a luz de vídeo com um pano macio e seco. Podem-se remover manchas persistentes com um pano levemente humedecido em solução de detergente suave, e então secar o aparelho com um pano macio.
Nunca utilize solventes fortes, tais como diluentes ou benzina, visto que estes avariam a superfície de revestimento.

Especificações

Segmento da luz infravermelha

Alimentação requerida 7,2 V CC
Consumo máximo 2 W
Tempo de iluminação contínua

Tipo de bateria	Duração da iluminação (min.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(Minutos aprox. com bateria plenamente carregada)

Tipo de pilha seca	Duração da iluminação (min.)
LR6 (tamanho AA)	60

(Tempo aprox. em minutos com duas pilhas secas novas)

Distância de utilização recomendada
Aprox. 3-20 m

Dimensões Aprox. 46 × 102 × 43 mm (l/a/p)
Peso Aprox. 90 g
Acessórios (fornecidos) Calço de suporte (1)
Manual de instruções (1)

Design e especificações sujeitos a alterações sem aviso prévio.

A Utilização com a bateria recarregável

A bateria recarregável deve ser ajustada atrás da luz infravermelha a bateria, e está indicada como BATT-B.

Para acoplar a bateria recarregável

Encaixe a bateria totalmente recarregada na luz infravermelha a bateria, na direcção indicada pela seta.

Para remover a bateria recarregável

Enquanto desliza a tecla BATT RELEASE na luz infravermelha a bateria, deslize para fora a bateria na direcção da seta.

B Utilização com a pilhas secas

As pilhas secas devem ser ajustadas dentro da luz infravermelha a bateria, e estão indicadas como BATT-A (marcado no centro do compartimento de pilha).

1 **Deslize a tampa no sentido indicado pela seta ❶.**
2 **Abra a tampa no sentido indicado pela seta ❷.**
3 **Insira ambas as pilhas LR6 (tamanho AA), observando a correspondência correcta dos pólos.**
4 **Levante e feche a tampa na direcção indicada pela seta ❸.**
5 **Deslize a tampa na direcção indicada pela seta ❹ até que produza um clique.**

Nota acerca das pilhas secas

Preste atenção na polaridade das pilhas quando for instalá-las.

C Encaixe da luz infravermelha a bateria na câmara

Utilização do calço de suporte fornecido (ilustração C-1)

1 **Insira a luz infravermelha a bateria no calço, na direção indicada pela seta, e deslize a sua base até alcançar a extremidade.**
2 **Gire e aperte o botão de bloqueio para travar na direção da seta.**
3 **Alinhe o parafuso de montagem da câmara com o orifício na base a câmara e aperte o parafuso firmemente.**

Utilização do calço de acessório da câmara (ilustração C-2)

1 **Insira a luz infravermelha a bateria no calço da câmara.**
2 **Siga o mesmo procedimento do passo 2 acima.**

Para remover a luz infravermelha a bateria

Gire e afrouxe o botão de bloqueio para remover a luz infravermelha a bateria na direção oposta à da seta.

D Filmagem no escuro (utilizando-se a luz infravermelha)

A luz infravermelha pode ser utilizada numa câmara com a função de filmagem nocturna. Quanto aos detalhes da operação de filmagem nocturna, consulte o manual de instruções fornecido com a câmara.

1 **Ajuste o interruptor POWER a BATT-A ou BATT-B da luz infravermelha a bateria enguanto pressiona a peguena tecla verde.**
O indicador IR Ⓐ acende-se.
2 **Deslize o interruptor NIGHTSHOT da câmara até ON.**
3 **Verifique a imagem no écran do visor electrónico ou no écran LCD, e ajuste a intensidade do brilho, girando IR CONTROL.**

Conselho

A distância entre a luz infravermelha e o objecto no escuro deve ser em torno de 3 m a 20 m. Se o motivo estiver demasiadamente próximo, a luz infravermelha não será capaz de iluminá-lo completamente.
Visto que a distância de gravação irá diferir conforme o ambiente, certifique-se de verificar a intensidade do brilho da imagem no passo 3 antes de iniciar a gravação.

Notas acerca da luz infravermelha

- A imagem gravada com a luz infravermelha é quase monocromática.
- A luz IR é invisível por se tratar de iluminação infravermelha.
  A secção emissora poder tornar-se vermelha.

Após a utilização

Ajuste o interruptor POWER a OFF.

Русский

ВНИМАНИЕ

Для предотвращения опасности воспламенения или электрического удара не подвергайте аппарат воздействию дождя или влаги.
Во избежание поражения электрическим током не открывайте корпус. Обращайтесь за обслуживанием только к квалифицированному персоналу.

Особенности

- Батарейная лампа ИК-излучения может быть использована на видеокамере/цифровой фотокамере вместе сфункцией ночной съемки. Используя лампу ИК-излучения, Вы можете записывать более удаленные объекты во время использования функции ночной съемки.
- Если в Вашей видеокамере/цифровой фотокамере нет держателя для принадлежностей, Вы можете выполнять запись с батарейной лампой ИК-излучения, используя для этого крепежный кронштейн.

Предосторожности

- Избегайте размещения лампы ИК-излучения возле воспламеняемых и легкоиспаряющихся растворителей, таких, как спирт или бензин.
- Не позволяйте какому-нибудь твердому предмету или жидкости попасть на или в батарейную лампу ИК-излучения.
- Не поднимайте камеру за головную часть батарейной лампы ИК-излучения.
- Снимите батарейную лампу ИК-излучения и держатель перед установкой камеры в футляр для переноски.
- Избегайте расположения или хранения батарейной лампы ИК-излучения в следующих местах.
  – Чрезвычайно горячих, как например, припаркованный под солнцем автомобиль
  – В местах, подверженных воздействию прямого солнечного света или источников высоких температур, как например обогревательный прибор
  – Подверженных вибрации
- Выньте батарейный блок после использования или же при переноске батарейной лампы ИК-излучения.

После использования

- **Обязательно установите выключатель POWER в положение OFF.**
- **Положите в сумку на хранение после подтверждения, что устройство достаточно остыло для работы с ним.**

По очистке

Очищать лампу ИК-излучения следует сухой мягкой тканью. Вы можете удалить неподатливые пятна тканью, слегка смоченной раствором мягкого моющего средства, затем вытрите досуха аппарат мягкой тканью.
Никогда не используйте сильных растворителей, таких, как разбавитель или бензин, поскольку они могут повредить отделку поверхности.

Технические характеристики

Лампа ИК-излучения

Требования к источнику питания 7,2 В пост. тока
Максимальная потребляемая мощность 2 Вт
Непрерывное время освещения

Тип батерейного блока	Продолжительность освещения (мин.)
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

(Приблиз. в минутах при использовании полностью заряженного батарейного блока)

Тип сухой батарейки	Продолжительность освещения (мин.)
LR6 (размер AA)	60

(Приблиз. время в минутах при использовании двух новых сухих батареек.)

Рекомендуемое расстояние для использования: Приблиз. 3-20 м
Размеры Приблиз. 46 × 102 × 43 мм (ш/в/г)
Вес. Приблиз. 90 г
Принадлежности (прилагаются)
Крепежный кронштейн (1)
Инструкция по эксплуатации (1)

Конструкция и технические характеристики могут быть изменены без уведомления.

A Использование с перезаряжаемым батарейным блоком

Перезаряжаемый батарейный блок следует устанавливать позади батарейной лампы ИК-излучения, и он обозначен как BATT-A.

Для прикрепления перезаряжаемого батарейного блока

Прикрепите полностью заряженный батарейный блок к батарейной лампе ИК-излучения в направлении стрелки.

Для снятия перезаряжаемого батарейного блока

Передвинув кнопку BATT RELEASE на батарейной лампе ИК-излучения, выдвиньте батарейный блок в направлении стрелки.

B Использование с сухими батарейками

Сухие батарейки следует устанавливать внутри батарейной лампы ИК-излучения, и они обозначены как BATT-A. (метка расположена в центральной части отсека для для батареек)

1 **Передвиньте крышку в направлении стрелки ❶.**
2 **Откройте крышку в направлении стрелки ❷.**
3 **Вставьте две батарейки размера LR6(AA), соблюдая надлежащую полярность.**
4 **Поднимите вверх и закройте крышку в направлении стрелки ❸.**
5 **Передвиньте крышку в направлении стрелки ❹ до тех пор, пока она не защелкнется на месте.**

Примечание по сухой батарейке

Обратите внимание на полярность батареек при установке.

C Прикрепление батарейной лампы ИК-излучения к камере

Использование прилагаемого кронштейна для установки принадлежностей (рис. C-1)

1 **Установите батарейную лампу ИК-излучения в держатель в направлении стрелки и, нажав вниз, продвиньте до упора.**
2 **Поверните и затяните фиксирующую ручку для фиксации в направлении стрелки.**
3 **Совместите установочный винт камеры с отверстием на нижней части камеры и плотно затяните винт.**

Используя держатель для установки принадлежностей камеры (рис. C-2)

1 **Вставьте батарейную лампу ИК-излучения в держатель камеры.**
2 **Выполните такую же процедуру, что приведена в пункте 2.**

Для снятия батарейной ламы ИК-излучения

Поверните и ослабьте фиксирующую ручку для вынимания батарейной лампы ИК-излучения в направлении, противоположном стрелке.

D Съемка в темных условиях (использование лампы ИК-излучения)

Лампа ИК-излучения может быть использована на камере вместе с функцией ночной съемки. Подробности относительно работы функции ночной съемки смотрите в инструкции по эксплуатации, прилагаемой к камере.

1 **Нажав маленькую зеленую кнопку, установите переключатель POWER в положение BATT-A или BATT-B лампы ИК-излучения.**
Высветится индикатор ИК-излучения Ⓐ.
2 **Передвиньте переключатель NIGHTSHOT на камере в положение ON.**
3 **Просматривайте изображение в видоискателе или на экране ЖКД и отрегулируйте яркость, поворачивая регулятор IR CONTROL.**

Рекомендация

Расстояние между лампой ИК-излучения и объектом в темных условиях должно быть приблизительно от 3 м до 20 м. Если предмет находится слишком близко, инфракрасный свет не может осветить предмет полностью. Так как расстояние записи будет отличаться в зависимости от окружающих условий, обязательно проверьте яркость изображения в пункте 3 перед тем, как Вы начнете запись.

Примечания к лампе ИК-излучения

- Изображение, записанное с помощью лампы ИК-излучения, будет близким к монохромному.
- Работа лампы ИК-излучения не видна, так как основана на инфракрасном излучении. Секция излучения может покраснеть.

После использования

Установите переключатель POWER в положение OFF.

Изготовитель: Сони Корпорейшн
Адрес: 6-7-35 Киташинагава,
Шинагава-ку, Токио 141-0001, Япония
Страна-производитель: Япония

Особенности

- Батарейная лампа ИК-излучения может быть использована на видеокамере/цифровой фотокамере вместе сфункцией ночной съемки. Используя лампу ИК-излучения, Вы можете записывать более удаленные объекты во время использования функции ночной съемки.
- Если в Вашей видеокамере/цифровой фотокамере нет держателя для принадлежностей, Вы можете выполнять запись с батарейной лампой ИК-излучения, используя для этого крепежный кронштейн.

Предосторожности

- Избегайте размещения лампы ИК-излучения возле воспламеняемых и легкоиспаряющихся растворителей, таких, как спирт или бензин.
- Не позволяйте какому-нибудь твердому предмету или жидкости попасть на или в батарейную лампу ИК-излучения.
- Не поднимайте камеру за головную часть батарейной лампы ИК-излучения.
- Снимите батарейную лампу ИК-излучения и держатель перед установкой камеры в футляр для переноски.
- Избегайте расположения или хранения батарейной лампы ИК-излучения в следующих местах.
  – Чрезвычайно горячих, как например, припаркованный под солнцем автомобиль
  – В местах, подверженных воздействию прямого солнечного света или источников высоких температур, как например обогревательный прибор
  – Подверженных вибрации
- Выньте батарейный блок после использования или же при переноске батарейной лампы ИК-излучения.

После использования

- **Обязательно установите выключатель POWER в положение OFF.**
- **Положите в сумку на хранение после подтверждения, что устройство достаточно остыло для работы с ним.**

По очистке

Очищать лампу ИК-излучения следует сухой мягкой тканью. Вы можете удалить неподатливые пятна тканью, слегка смоченной раствором мягкого моющего средства, затем вытрите досуха аппарат мягкой тканью.
Никогда не используйте сильных растворителей, таких, как разбавитель или бензин, поскольку они могут повредить отделку поверхности.

中文

警告

為防發生火災或觸電危險，請勿將機器暴露於雨中或潮濕處。
為避免觸電，請別打開機殼。維修限找持有資格的人為您服務。

功能

- 電池I R 燈能用於帶有夜間攝影功能的視訊照相錄影機／數位靜像照相機。利用電池I R 燈，能在夜間攝影操作中，給距離較遠的被攝體進行錄影。
- 如果您的視訊照相錄影機／數位靜像照相機沒附裝極鞋，可利用極鞋托架而用電池I R 燈進行錄影。

使用前須注意

- 避免把電池I R 燈靠近例如酒精或汽油等易燃性或揮發性溶劑。
- 別讓任何雜物或液體掉進電池IR燈裡面。
- 不要拿電池IR燈頭提起照相機。
- 要把照相機裝進攜帶箱之前，請限拆下來電池I R 燈和極鞋托架。
- 避免把電池IR燈存放在如下地方。
  – 例如停放在陽光下的車輛中等太熱的地方
  – 會直接照射到陽光或例如加熱器等高溫熱源旁邊
  – 會振動的地方
- 用完電池IR燈或要攜帶移動時，請卸下電池組。

用完後

- **一定請將POWER開關設定於OFF。**
- **機器要等手抓著也不覺得熱時，才存進軟袋裡。**

清潔須知

請用柔軟乾布擦拭清潔電池I R 燈。頑固的鏽，可用布輕蘸溫和洗滌劑溶液擦拭，然後用柔軟乾布擦清潔。
切勿使用諸如稀疏劑或汽油等強烈的溶劑清潔，因為那將會損壞表面加工層。

規格

IR燈部分
電源 7.2V DC
最大耗電量 2 W
連續點亮時間

電池組型式	持續點亮時間（分）
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

（使用充滿了電的電池組時的大約分鐘數）

乾電池的型式	持續點亮時間（分）
LR6(AA，3號)	60

（使用兩個新乾電池時的大約分鐘數）

照明距離 大約3 20 m
尺寸 大約46 × 102 × 43 mm（寬／高／縱深）
質量 大約 90 g
隨機（附件） 極鞋托架（1）
操作說明書（1）

設計和規格有所變更時，恕不另行奉告。

A 使用充電式電池

充電式電池設置在電池IR燈的後面，而以BATT-B。

要安裝充電式電池時

請沿箭頭所指方向把充滿了電的電池裝到電池I R 燈。

要拆下充電式電池時

請滑動電池IR燈上面的BATT RELEASE按鈕，沿箭頭所指方向滑出電池。

B 使用乾電池

把乾電池設置於電池IR燈裡面，而以BATT-A。（標記在電池座的中心）

1 **沿箭頭所指方向滑動機蓋 ❶。**
2 **沿箭頭所指方向打開機蓋 ❷。**
3 **對準電池極性裝入兩個LR6（AA，3號）電池。**
4 **沿箭頭所指方向舉昇並關上機蓋 ❸。**
5 **沿箭頭所指方向滑動機蓋 ❹ 至聽到卡搭聲。**

乾電池須知

安裝電池時，必須注意電池的極性。

C 把電池 IR 燈安裝到照相機

使用附帶的極鞋托架（圖 C-1）

1 **沿箭頭方向和底邊的狹縫，把電池I R 燈裝進極鞋至到達末端。**
2 **沿箭頭所指方向旋緊鎖定旋鈕鎖定。**
3 **對準錄影機的安裝螺絲與照相機底邊的孔，確實地旋緊螺絲。**

使用照相機的附件極鞋（圖 C-2）

1 **把電池IR燈裝在照相機的極鞋中。**
2 **用同上述步驟2所述方法。**

要拆下電池IR燈時

相反於箭頭所指方向轉鬆鎖定旋鈕以拆下電池I R 燈。

D 在黑暗中拍攝（使用 IR 燈）

I R 燈能用於帶有夜間攝影功能的錄影機。有關夜間攝影操作方法的詳細內容，請參考照相機附帶的操作說明書。

1 **按著小綠色燈同時把POWER開關設定於電池IR燈的BATT-A 或BATT-B。**
即點亮IR指示燈 Ⓐ。
2 **把錄影機上的NIGHTSHOT開關滑到ON。**
3 **在取景器或液晶顯示螢幕上觀看影像，然後旋轉IR CONTROL以調節亮度。**

要領

在黑暗處的IR燈和被攝體之間的距離須大約是從3 m到20 m。當被攝體太接近時，IR燈不能完全照亮被攝體。
又因錄影距離因環境條件而異，因此，開始錄影之前，一定請在步驟3中檢查一下影像的亮度。

IR燈須知

- 用IR燈所錄影像接近單色。
- IR燈屬於紅外線燈。因此，是看不見的。
  發射部分可能會變紅。

不用時

請把POWER開關設定於OFF。

中文

警告

為了防止火灾或电击，请勿让装置遭雨淋或受潮。
为了防止电击，请勿打开机壳。只请有资格的维修人员进行维修。

特点

- 电池 IR 灯在视频录像机／数码静止照相机的夜间拍摄功能中使用，您可以用电池 IR 灯在夜间拍摄操作中拍摄到更远的镜头。
- 您的视频录像机／数码静止照相机若没有安装附件接头，则可以用带接头支架的电池 IR 灯拍摄。

注意事项

- 避免将电池 IR 灯放置在如酒精或汽油等易燃或易挥发的溶剂附近。
- 切勿将任何物体或液体掉到电池 IR 灯上或内部。
- 切勿抓住电池 IR 灯的灯头来拿起照相机。
- 请卸下电池 IR 灯和接头支架后再把照相机装入携带箱。
- 避免在以下场所放置或贮藏电池 IR 灯。
  – 极热处，如停在太阳下的汽车内
  – 受阳光直射或有高温热源（如加热装置）之处
  – 有振动
- 请在电池 IR 灯使用后或携带时，取出充电式电池。

使用后

- 务必将 POWER 开关设置于 OFF 位置。
- 确认 IR 灯完全冷却后将其放入袋中保存。

有关清洁的注意事项

用软干布来清洁电池 IR 灯。您可以用布稍稍蘸上一些中性的清洁剂来擦去较难去除的污垢，然后用软布将装置擦干。
切勿用烈性的清洁剂，如稀释剂或汽油等，因为这些溶剂会损坏表面的保护层。

规格

IR 灯部分
电源要求 7.2V DC
最大功耗 2 W
连续照明时间

电池组的类型	照明时间（分钟数）
NP-FM30	160
NP-FM50	320
NP-QM71	680
NP-QM91	1 080

（充足电的电池组所能使用的近似时间）

乾电池类型	照明时间（分钟数）
LR6（AA 尺寸）	60

（两节新的干电池所能使用的近似时间。）

推荐使用距离 约 3～20 m
尺寸 约 46 × 102 × 43 mm（宽／高／深）
重量 约 90 g
附件（附带） 接头支架 (1)
操作说明 (1)

设计和规格若有变更，恕不另行通知。

A 使用可充电电池

可充电电池组安装在电池 IR 灯后面，表示为 BATT-B。

安装可充电电池

请朝着箭头方向安装充足电的电池至电池 IR 灯。

卸下可充电电池

滑动电池 IR 灯上的 BATT RELEASE 钮，并朝着箭头方向滑出电池。

B 使用干电池

干电池安装在电池 IR 灯内，表示为 BATT-A。（标记在电池室中央）

1 朝着箭头方向 ❶ 滑动电池室盖。
2 朝着箭头方向 ❷ 打开电池室盖。
3 以正确的极性安装两节 LR6（AA）尺寸的电池。
4 按箭头方向 ❸ 提起并关上盖子。
5 按箭头方向 ❹ 推上盖子，直至发出喀哒声。

关于干电池

安装时，请注意电池的极性。

C 将电池 IR 灯安装到照相机上

使用附带的接头支架（图 C-1）

1 请朝着箭头方向安装电池 IR 灯至接头，并滑动其底部一直插到底。
2 请朝着箭头方向旋转锁钮并锁紧。
3 请把照相机的安装螺丝对准照相机底部的孔，并拧紧螺丝。

使用照相机的附件接头（图 C-2）

1 将电池 IR 灯插入照相机的接头。
2 进行上述步骤 2 中相同的操作。

卸下电池 IR 灯

请朝着箭头的相反方向旋转并松开锁钮以便卸下电池 IR 灯。

D 在黑暗中摄影（使用 IR 灯）

IR 灯在照相机的夜间拍摄功能中使用。有关详情请参阅照相机附带的操作说明书之夜间拍摄操作。

1 按住小绿色按钮的同时，将照相机的 POWER 开关设置到电池 IR 灯的 BATT-A 或 BATT-B 位置。
IR 指示灯 Ⓐ 亮起。
2 将照相机的 NIGHTSHOT 开关设置到 ON 位置。
3 在取景器或液晶显示屏上观看图像，并转动 IR CONTROL 旋钮调节亮度。

要点

在黑暗中 IR 灯和被摄对象的距离应在 3 m 至 20 m 之间。当被摄对象太靠近时，IR 灯无法完全照亮被摄对象。
根据环境的不同拍摄距离也不同，所以务必在开始拍摄之前，在步骤 3 中检查图像的亮度。

关于 IR 灯

- 用 IR 灯拍摄的图像近似黑白。
- 因为 IR 灯发出的是红外光，所以不可见。
  发射部位可能变红。

使用之后

将 POWER 开关设置到 OFF 位置。

한국어

경고

화재나 감전될 위험이 있으므로 본기를 비나 수분이 닿는 장소에 놓지 마십시오.
감전될 위험이 있으므로 캐비닛을 열지 마십시오.
점검은 반드시 전문가에게 의뢰하여 주십시오.

주요 특징

- **배터리 IR 라이트는 NightShot 기능과 함께 비디오 카메라 레코더/디지털 스틸 카메라에서 사용할 수 있습니다. 배터리 IR 라이트를 사용하면 NightShot를 사용하여 멀리 있는 피사체를 촬영할 수 있습니다.**
- **비디오 카메라 레코더/디지털 스틸 카메라에 액세서리 슈 고정구가 없을 때에는 슈 고정구